





## 構成機器仕様表

	ハイブリッドパワコン	蓄電池用コンバータ	蓄電池ユニット	ハイブリッドリモコン
外観				
型式	SHRC55AS-SN	SHDC63AS-SN	SHBS63AS-SN	BLJNR01A
定格出力	5.5kW	—	—	—
回路数(入力)	4回路	—	—	—
電気方式(連系/自立)	単相2線	—	—	—
蓄電容量	—	—	6.3kWh	—
設置場所	屋側壁面	屋側壁面	屋側	屋内
使用温度範囲	-20~+50℃ (直射日光が当たらないこと)	-20~+50℃ (直射日光が当たらないこと)	-10~+40℃ (直射日光が当たらないこと)	-20~+50℃
使用湿度範囲	0~90%(ただし結露なきこと)	0~90%(ただし結露なきこと)	0~90%(ただし結露なきこと)	0~90%(ただし結露なきこと)
外形寸法(W×H×D)	706×407×216 mm	520×407×216 mm	649×646×333 mm	148×120×26.7 mm
質量(本体のみ)	約26kg	約16kg	約85kg	約0.31kg

### ■パッケージ

パッケージ型番	蓄電容量	初期実効容量	定格出力	出力可能時間		構成機器				
				自立出力100V時	自立出力200V時	ハイブリッドパワコン SHRC55AS-SN	蓄電池用コンバータ SHDC63AS-SN	蓄電池ユニット SHBS63AS-SN	ハイブリッドリモコン BLJNR01A	
PSH-RC42063A-SN	6.3kWh	4.6kWh	5.5kW	150分	150分	1台	1台	1台	1台	※ハイブリッドパワコンに同梱
PSH-RC42126B-SN	12.6kWh	9.2kWh	5.5kW	220分	150分	1台	2台	2台	1台	

## 保証・補償

システム構成機器 10年間保証	当社規定に基づき、システム機器を10年間、無償修理・交換します。
蓄電池 10年間容量保証	満充電時の蓄電池容量が、定格容量の60%未満となった場合、無償修理・交換します(各種適用要件あり)。
自然災害補償 (盗難補償付)	当社規定に基づき、自然災害事故等によるシステム機器の損害を補償限度額の範囲内で、無償修理・交換します(引き渡し日より10年間)。補償の対象とならない自然災害もあります。

- 補助金の支給を受けて対象システムを購入した場合、所有者(購入設置者)は、当該システムを法定耐用年数の間、適正な管理・運用を図る必要があります。
- アフターサービス・修理保証 本製品をご購入後は故障内容により無償または有償の修理を行いますので、故障の際はお買い上げの販売店にご連絡ください。

### ⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 機器の内部は、高電圧がかかっていますので、絶対にカバーを開けないでください。感電、けが、故障の原因となります。
- 日本国内以外で使用しないでください。
- ハイブリッドリモコンは室内設置モデルであり、屋外には設置できません。

### リチウムイオン蓄電システムのご注意

- 医療機器・防犯機器・デスクトップパソコン・生物や生体組織の飼育・培養・保管機器・医療品類の保管用冷蔵庫など、電源が切れると生命や財産に損害を受けるおそれのある機器を使用しないでください。
- 停電から復帰したときに自動的に運転を開始する暖房機器・電熱機器は、接続しないでください。
- 電気機器のなかには電源投入時に大きな電流が流れるものがあります。そのときには、保護機能が動き停止することがあります。
- 蓄電システムから供給される自立出力は、系統電源と完全に同一ではありません。位相制御するタイプの調光器具などは、自立出力でお使いの際に平常時と動作が異なる場合があります。例えば、調光器具の場合は、調光レベルによってちらつきが発生する場合があります。その時は調光レベルを調節してご使用ください。

### 製品(蓄電池)の廃棄について

- この製品にはリチウムイオン電池が内蔵されています。製品の廃棄に関しては、弊社お客様相談室にお問い合わせください。

## ■お問い合わせ・ご相談は

- お客様相談室(受付時間8:30~17:30)

通話料 無料 **0120-39-3290**

土・日・祝日も受け付けております(ご用件を承る対応のみとなる場合があります)。

# 株式会社サニックス

本社:福岡市博多区博多駅前2丁目1番23号 <https://sanix.jp>

※サニックス・SANIXは、株式会社サニックスの登録商標です。

2023.4月

次世代へ快適な環境を

# SANIX

☎ 住宅用 太陽光発電/蓄電ハイブリッドシステム

安心な未来のために、「わたしたち」ができること。



## サニックスの太陽光発電事業。その確かな実績。

「次世代へ快適な環境を」という企業理念の実現のために、「再生可能エネルギーの普及拡大」に貢献する事業を展開しています。  
※右記実績は2023年2月末時点のものです。

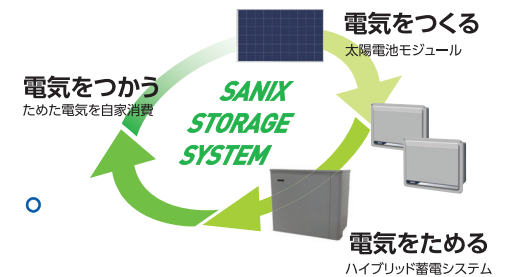
販売・施工実績  
住宅用  
**20,000件**  
以上

販売・施工実績  
事業用  
**29,000件**  
以上



キーワードは **お得**、**安心**、**快適**。

つくる・ためる・賢くつかう。はじめませんか「わたしたち」のスマートライフ。



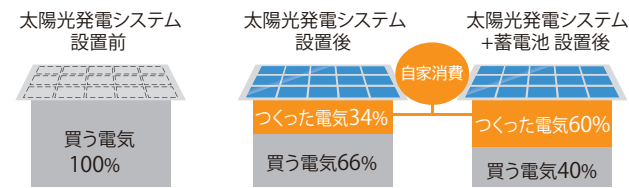
## お得

ご家庭の電気は「自家消費」の時代。  
ムダなく、賢く活用しましょう。

電気は“買う”から“つくる”  
「自家消費」する暮らしに

太陽光でつくった電気をムダなく使う  
「自家消費」を実現する太陽光発電と蓄電システム

電気を、自宅でつくる太陽光発電。そして、つくった電気を自宅で使い、  
買う電気を減らす自家消費のくらしをすればとても経済的。

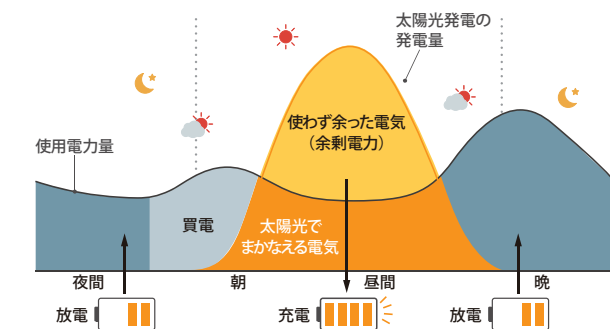


※上記比率は標準的なご家庭でのイメージです。  
実際には、太陽電池の容量や天候、電気の使用状況等により変動します。

昼の電気は太陽光、  
夜の電気は蓄電池でまかないます

太陽光でつくった電気を「使って」「ためて」電気代を削減

太陽光で昼間に使う電気をまかない、夜間は蓄電池にためた電気を使  
う。朝も夜も太陽光でつくった電気を活用できます。



※上記は「環境モード」使用時のイメージ図です (モードについては右上参照)。

## 安心

停電時でも電気が使えると安心。  
万一に備えてしっかりサポートします。

電気が使えなくて本当に困るのは夜

蓄電システムがあれば、夜でも電気が使えて安心

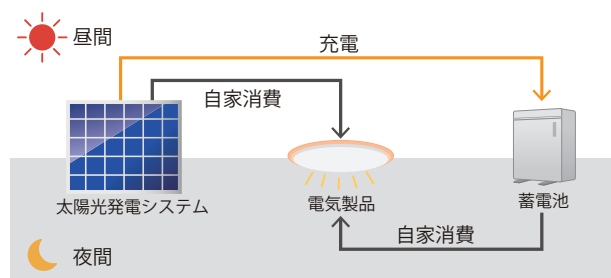
電気が使えなくて本当に困るのは、暗くなってから。蓄電池に電気を蓄  
えておけば、夜でも電気がしっかり使え、心強いこと間違いありません。

- 蓄電システムがあれば
  - ・照明を点灯
  - ・冷蔵庫を使用
  - ・電気ケトルで湯沸かし
  - ・炊飯器でご飯を炊く
  - ・テレビで情報収集
  - ・スマートフォンを充電

もし停電が長引いても大丈夫

太陽光発電+蓄電システムは頼りになるコンビ

夜に蓄電池の電気を使い切っても、つぎの日に太陽光発電システムから  
再び充電。太陽光発電と蓄電池を組み合わせると停電時も電気を数日間  
にわたって使えます (日射量によって使用できる日数は変動します)。



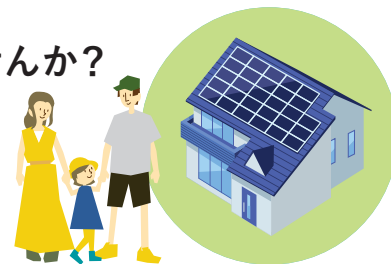
## 快適

これからの快適な暮らしをクリーンエネルギーで実現しませんか？

これからのクリーンエネルギーを  
使ったくらしのために

憧れのクリーンエネルギー生活、  
第一歩は太陽光発電から

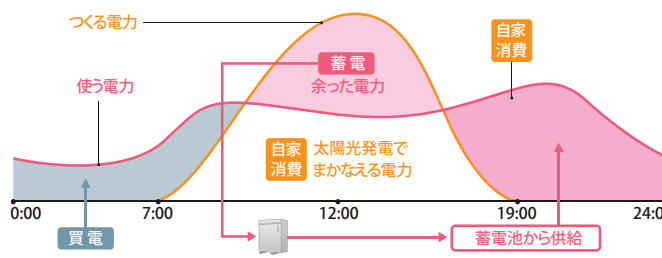
太陽光発電は発電時にCO<sub>2</sub>を出さ  
ないクリーンなエネルギー。屋根  
に設置するだけで電気をつくり、小  
さな子どもが大人になっても発電  
を続ける長寿命です。



## 平常時

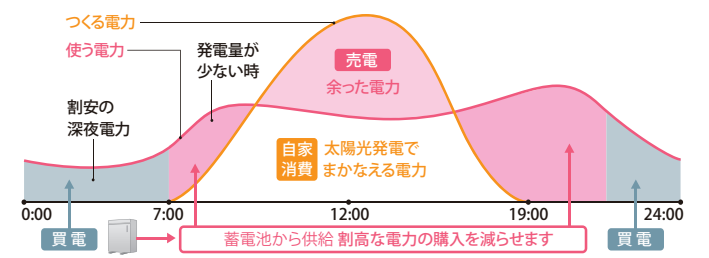
くらしに合わせて最適な3つの運転モード

1 太陽光発電を有効に使い、  
電力の自家消費を目指す「環境モード」



昼間に使う電気は太陽光でまかない、余った電気は蓄電池に充電 (さらに余れば売  
電)。蓄電池に蓄えた電気は夕方～夜に利用。朝から夜まで、電力会社からの電気をでき  
るだけ減らし、電気の自家消費を目指します。

2 夜間電力を活用し、ピーク電力の抑制や  
電気代を削減をする「経済モード」



昼間に使う電気は太陽光でまかなえておく。余った電気は売電できて、さらにおく。  
電気をよく使う朝方や夕方～夜は、蓄電池に蓄えた電気を利用し、買電量が減らせてお  
く。蓄電池への充電は安価な夜間電力を利用します。

3 常に非常時に備える「蓄電モード」

平常時、蓄電池の残量が少なくなると電力会社または太陽光発電の電力により充電、常に満充電 (95~100%) の状態にします。充電完了後に停電に備えて待機します。  
(太陽光発電の余剰電力は売電します)

## 停電時

炊飯器などが使える高出力。

冷蔵庫や照明をつけたまま、同時に炊飯器や電子レンジを利用できるので  
赤ちゃんのミルクや、温かいご飯をつくることができます。

【機器の使用時間の一日の使用パターン (初期満充電時)】 ■ 蓄電容量:6.3kWhの場合

停電時の使用例		消費電力	0時	6時	12時	18時	24時
キッチン	冷蔵庫の 食品の確保	冷蔵庫 (450L)	30W	(24時間)			
	あかりの確保	LED 照明	35W	(7時間)			
	炊飯器	炊飯器	1200W	(1時間)			
	食事の確保	電気ケトル (800mL)	1200W	(5分)			(5分)
リビング	情報収集	液晶テレビ	26W	(1時間)			(7時間)
		スマートフォン 充電 (2台)	7.5W	(3時間)			
		ルーター	15W	(24時間)			
	快適性	エアコン (100V)	600W			(1時間)	
	扇風機	40W					(6時間)
	洗濯機 (8kg)	90W					(40分)

●初期満充電時、太陽光発電システムが発電していない場合。蓄電システムからの出力の場合、動作を保証するものではありません。●停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログなどを基に計算したものであり、動作を保証するものではありません。また同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況によって異なり、各機器の消費電力の合計が自立時定格出力以下でも動作しない場合があります。システムの蓄電容量は6.3kWhですが、接続機器の容量、蓄電システム内機器 (蓄電システムの自己消費電力等) を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続できる機器は蓄電容量6.3kWhの場合、合計2kVA以内 (およそ1.5kW~2kWに相当) ●接続できない機器もあります。